岩手県立整然同僚



第31号(令和元年度 第1号)

発行元 軽米病院広報委員会 発行日 令和元年6月11日



病院正面にて

【目次】

- 1 巻頭言 病院長
- 2 軽米病院業務状況
- 3 生活習慣病教室のお知らせ

- 4 平成 31 年度 転入者紹介
- 5 チャレンジデー2019
- 6 ふれあい看護体験
- 7 看護の日イベント
- 8 編集後記



岩手県立軽米病院基本理念



基本理念

私たちは、地域に根ざした医療の実践と地域の保健・福祉との連携により、 住民に信頼され親しまれる病院、地域づくりに貢献する病院を目指します。

基本方針

- 1 私たちは、少子高齢化社会に対応しながら、地域の一次・二次医療と県北における慢性期医療の提供に努めます。
- 2 私たちは、全ての患者の権利と尊厳を尊重し、安全で安心な医療に努めます。
- 3 私たちは、圏域の諸機関との連携のもとに、医療・保健・福祉が一体となった活動を展開するとともに、地域住民の健康の維持・増進に努めます。
- 4 私たちは、健全経営と効率的で良質な医療の提供に努めます。

患者の権利と責任

私たちは、患者と医療従事者との相互の信頼関係を保ち、協力して病気に立ち向かうため、 患者が以下の権利と責任を有することを確認します。

- 1 あなたは、平等に適切な医療を受ける権利があります。
- 2 あなたは、十分な説明を受け、治療計画に自ら参画し、治療の選択、同意あるいは拒否する権利があります。
- 3 あなたは、自分に関する医療の全てを知る権利があります。
- 4 あなたは、尊厳とプライバシーが守られる権利があります。
- 5 あなたは、セカンドオピニオンを求める権利があります。
- 6 あなたは、これらの権利を有するとともに、あなた自身が決定し、医療従事者と協力す る責任を持ちます。

1. 巻頭言 病院長

「新元号を迎えて」

院長 横島孝雄



平成から令和に代わり新しい時代を迎えました。

少子高齢化が進み、超高齢化社会となり、介護が必要な人が増え、介護を受け持つ若い人が減少する状況が加速しています。それに対して、家族や地域の医療機関、介護の担当者が連携し合い、状況に応じて助け合う「地域包括ケアシステム」の構築がすすめられています。

当院は、2次救急機能を持ち、高齢の救急患者を受け入れられる体制であり、急性期を診る一般病床のほか、地域包括ケア病床、療養病床といった慢性期病床を有するため、地域包括ケアシステ

ムを支える最適な機能を備えていると言えます。3つの病床形態をもつ病院は県内でもまれです。

これらの機能を十分発揮して、地域のニーズに応えていきたいと思います。

今年度、軽米病院では、薬剤師、医療クラークが増員され、長年の懸案である医師不足に関しても、昨年よりは充実した状況ですが、マンパワー的にはまだまだ十分とは言えません。 その中でも、一人一人の患者さんを大切にして、患者さんも、ご家族も、医療スタッフもできるだけ満足できるような医療を提供していきたいと考えています。

皆様のご協力をお願いいたします。

2. 軽米病院業務状況

☆入院患者数(1日平均)

	全体	一般病棟	療養病棟
平成 30 年度	73 人	42 人	30 人
平成 29 年度	67 人	39 人	28 人

☆平均在院日数

	全体	一般病棟	療養病棟
平成 30 年度	36.4 日	20.9 日	61.4 日
平成 29 年度	32.8 目	18.6 目	61.0 目



☆外来患者数(1日平均)

平成 30 年度	114 人
平成 29 年度	118 人

☆収支状況

	収 益	費用	差引損益
平成 30 年度	11 億 1,471 万円	12億1,186万円	△9,715万円
平成 29 年度	10億8,338万円	11億4,831万円	△6,493万円

30年度も経営の健全化に努めてまいりましたが、4年連続の赤字となりました。前年度よりおよそ3,222万円の悪化となりましたが、今後とも職員一丸となって収支改善に向けて取り組みを進めていきたいと思います。



3. 2019年度生活習慣病教室日程表

	日時	内 容	講師
第1回	4月19日(第3金) 13:00~14:00	講義 生活習慣病について 講義 生活習慣病と食事	医 師 管理栄養士
第2回	6月7日(第1金) 13:00~14:00	講義 こわーい合併症 講義・実習 楽しく歩こう	医師理学療法士
第3回	8月23日(第4金) 13:00~14:00	講義 糖尿病の治療 講義 糖尿病と生活習慣	医 師 看護師
第4回	10月4日(第1金) 13:00~14:00	講義 体重のコントロール 講義 糖尿病のお薬のお話	医 師 薬剤師
糖尿病講演会	11月15日(第3金) 13:15~14:00	・講義内容は 10 月頃ポスターで お知らせします	
第5回	12月20日(第3金) 13:00~14:00	講義 アルコール・脂質異常症 講義 お食事のはなし	医 師 管理栄養士
第6回	2月7日(第1金) 13:00~14:00	講義 高血圧について 講義・実習 家でできる運動	医 師 理学療法士

☆開催にあたってのご案内☆

- *開催場所はふれあいセンターを予定しています。変更する際はお知らせします。
- *開催時間は、13時からです。
- *運動療法の実習の際は軽い体操ができる服装でおいでください。
- *予約はいりませんので、どなたでもお気軽にご参加ください。
- *お問い合わせは内科外来までお願いします。 (0195) 46 2411

4. 平成31年度転入者紹介

うるしくぼ じゅん

☆ 医局 内科医長 漆久保 順 (保健福祉部より)

4月から内科でお世話になっております。漆久保順と申します。現在卒後7年目で、専門は消化器内科です。出身地は盛岡ですが、5歳までは種市町に住んでいました。中学から大学までは剣道をやっていて、剣道4段です。今年の3月から新たに硬式テニスを始めました。経験者の方がいましたら教えてください。

さて、軽米での生活もようやく慣れてきました。今まで宮古病院、釜石病院、岩手医科大学附属病院で勤務してきました。それぞれの地域や病院で雰囲気や求められる医療が変わるものだと感じております。軽米病院はとっても雰囲気が良く、働きやすいところだと思います。そして、そんな軽米病院を支えてきた病院の関係者の方々には頭が下がります。少しでも力添えが出来ればと思います。来年からの配属などは全く予想できないですが、まずは9月一杯までどうぞよろしくお願い致します。

よしだ あきら

☆ 事務局 事務局長 吉田 朗 (中央病院より)

中央病院業務企画室から転勤して参りました事務局長の吉田朗と申します。

採用は医療局職員課で、以降 1/3 を医療局本庁で、1/3 を病院(中央、宮古、中部、盛岡日赤)、1/3 を岩手県庁(保健福祉部、大阪事務所)で勤務してきました。出身は滝沢市です。

単身赴任は、大阪事務所(芦屋の公舎)、宮古に次いで3回目です。「住めば都」が持論です。な ぜ軽米の人々は郷土愛が強いのか、その謎について知りたいと思います。

趣味はパンダと絵画鑑賞で、上村松園、ルノワール、佐伯祐三がお気に入りです。岩手の画家だと、橋本花もいいですね。

ちょっとマニアックな事務局長ですが、よろしくお願いします。

こぐら かずひこ

☆ 事務局 主任主査兼医事経営課長 小倉 和彦 (二戸病院より)

二戸病院から転勤してきました医事経営課の小倉と申します。

出身は一戸町で、よく聞かれますが名字の小倉は一戸では、おぐらではなく、こぐらと読みます。 軽米病院は県立病院に入職しての初任地で、数えてみたら30年ぶりにお世話になります。初任 地時代に軽米町に住んでいましたが、町並みも変わった所と、全く変わらない所もあり懐かしく 思っています。

軽米病院は、落ち着いた雰囲気で、来れたことをうれしく思っております。 みなさまのお役に立ちたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

ふるさと あゆみ

☆ 薬剤科 主任薬剤師 古里 歩美 (一戸病院より)

一戸病院より転勤してきました古里です。出身地は軽米です。新しい職場でシステムにまだ慣れず、ご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、一日も早く仕事に慣れ、皆さんのお役にたっことができるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

かわむら ひろみ

☆ 放射線技術科 主任診療放射線技師 川村 裕美 (二戸病院より)

二戸病院から転勤してまいりました川村です。出身地は青森県五戸町です。

軽米病院へは業務応援等で何度かお世話になっており、また転勤してからはまわりの方々に親切にしていただいているので、非常に居心地よく毎日楽しく勤務しています。

業務においてはまだまだ分からないことが多いためご迷惑をおかけすると思いますが、地域医療 に貢献できるよう頑張りたいと思っております。よろしくお願い致します。

おのでら みなこ

☆ リハビリテーション技術科 主査作業療法士 **小野寺 美奈子** (二戸病院より)

二戸病院から転勤してまいりました小野寺美奈子と申します。軽米病院への転勤は2回目となります。前回は平成21年度・22年度の2年間と短い期間で、当時リハビリ科は2名の配置でしたが今は3名と増え、前回とはまた少し雰囲気が変わったと感じております。当初緊張していましたが皆さんから暖かく声をかけていただきホッとしております。これから軽米病院の為に頑張りますのでよろしくお願いします。

なかさと み わ

☆ 看護科 副総看護師長 中里 美和 (二戸病院より)

二戸病院から転勤して参りました副総看護師長の中里美和と申します。 出身は軽米町です。趣味は「Ted talk」のプレゼンテーションを聞くこと、音楽は「Bruno mars」が大好きです。コンサートやイベントには、いつでも、何でも、どこにでも、いかなる場合でも出かけます。事務局長以上にマニアックな趣味の持ち主ですが、よろしくお願いします。 おおさき え り

☆ 看護科 看護師 大崎 恵理 (久慈病院より)

久慈病院から転勤して参りました3病棟看護師の大崎恵理と申します。

出身は軽米町で現在は九戸村在住です。息子が一人いますが「魔の2歳児」という言葉がぴったり、日々格闘しています。

山菜や漬物、よもぎ団子、へっちょこ団子等・・・田舎の郷土料理も大好き、誰かおいしい作り方知っている方、おすそ分けしてくれる方いませんか??

よろしくお願いします。

くろさか ともえ

☆ 看護科 看護師 黒坂 朋栄 (久慈病院より)

2 病棟勤務の黒坂朋栄です。久慈病院から転勤してきました。久慈には 13 年いましたが、もとは九戸村出身です。中学では卓球、高校では弓道、短大では水泳を少しずつしていました。軽米町は晴れの日が多くとても気持ちがいいです。今後ともよろしくお願い致します。

くどう ゆりか

☆ 看護科 看護師 工藤 百合香 (二戸病院より)

工藤百合香です。実家は軽米です。遠野病院、二戸病院でお世話になっておりました。軽米病院では、みなさんに優しくして頂きとても安心して働くことが出来ています。趣味は漫画を読むことと買い物です。前に漫画を処理してしまったので、また色々と集めたいと思っています。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、宜しくお願いします。



<u>5. チャレンジデー2019</u>

日 時 令和元年 5 月 29 日 (水) 16:00~17:00

対 戦 相 手 北海道 鷹栖町 (たかすちょう)

参加人員 81人

今年もチャレンジデーに参加しました。午前中に雨が降り空模様が心配でしたが、病院敷地内の草刈りなどの環境整備を行い、体を動かすことができました。

運動後は消毒会を開催し疲れを癒しました。



軽 米 町

人 口9, 192人参加者6,691人参加率72.8%

VS

鷹栖町

人 口6, 929人参加者3, 902人参加率56.3%

対戦結果・・・今年度は、16.5%の大差で勝利しました。









6. ふれあい看護体験

日 時 令和元年5月15日(水) 12:30~16:30

場 所 軽米病院 病棟等

体験者 軽米高等学校2年生 2名 伊保内高等学校2年生 1名

軽米中学校3年生 4名 合計7名

内 容 「看護への道」についての講話を行い、薬剤科、検査科、放射線科、栄養科、リハビ リ科を見学し、病棟で足浴、遊びリテーション、車いす体験などを行いました。

参加者からは「普段見ることのない場所を見学出来て良かった」「不安だったけど体験して楽しかった」「看護や医療の魅力を感じました」「看護師の仕事が素晴らしいものだと感じた」等の感想発表がありました。











7. 看護の日イベント

令和元年5月15日(水) 10:00~12:00 H 時

軽米病院 待合ホール 場所

参加者 17名

内 容 血糖測定、血管年齢測定及び看護相談を看護師4名で行いました。受診で来院された 患者さんや付添のご家族、軽米テレビのお知らせを見て来院された方々に参加していた だきました。測定体験や看護相談が出来る貴重な機会であるとして参加者からは好評で した。





















8.編集後記

この度、病院広報第1号発行となりました。

今年度は年号も変わり、働き方改革や消費税増税などさまざまなものが導入されます。時 代の変化に遅れず、ついていけるようになりたいものです。















